

神中しーぶん

平成26年
7月24日
神原中
不定期19号

神原High祭2014!!

～気分も一新 一学期前半の締めくくり～

一学期後半!!

—8月の行事予定等—

- 19日 一学期後半授業開始
全体朝会(集団指導等)
金6・火1・2・3
- 20日 月1・2・5・水4
- 21日 木1・2・3・4
校内研修(先生方)
部活動停止 ~28日
- 22日 金1・2・4・5
- 25日 期末テスト(音・技家)
テスト後 月3・4
- ※ 19~25日は、給食なし
- 26日 期末テスト(美・体)
- 28日 期末テスト(社・数・国)
テスト後 木4・5・6
- 29日 期末テスト(理・英)
テスト後 金3・4・5・6

一学期後半開始は、給食なしで午前4時間の授業を行います。期末テストの関係が多くなっています。休み明けには、期末テストがあります。一学期の大きな影響で、休みの学習等がないようにしてください。

去る十八日(金)午後三時十五分より、体育館にて神原High祭が行われました。保護者等の参加は、例年よりも少な目で四十名ぐらいいました。

最初に、音楽とともに緞帳が上がリ、司会の三名が登場。その後、生徒会事務局が編集した動画を流し、「神原中といつたら?」:「神原High祭」というやり取りで、生徒・職員の心が「High祭」を通して一つになる。

さらに、生徒会長あいさつでは、「みなさん、こんにちは。今日で一学期前半が終わります。一・二年生の皆さんは、明日から夏休みだ!ヤッター」と喜んでいよう。でも自分たち受験生から見れば、エッ明日から夏休み、受験勉強やばくない?という感じですが、部活があったり、家にいたり、自分自身にたスタイルで休みを過ごすのもいいと思います。宿題は計画的に終わらしましょう。この六校時、「神原High祭」を盛り上げて、いい夏休みのスタートを切りましょう。」と述べました。

その後、各チームの個性溢れるダンス等へと続きました。

「舞祭組」は、ハチマキ姿で登場した三年女子八名。音楽に合わせて、舞台いっぱいを使ったダンスを披露。

「りゅーきーズ」は、一号線が連呼されるなか、担任をセンターにすえ、学級全員による軽快なダンスを披露。



「白丸」は、ソロでダンス。持ち時間いっぱいを精力的に動き回る。パワフルさを感じさせるダンスでした。

「美汝」は、リズムカルな音楽に合わせた「なめらかな動きが印象的」。メンバーを入れ替えながら、構成的にも工夫されたメリハリのあるダンス。

「KY」は、ボケとツツコミによるお笑いライブ。レポーターが寿司屋でインタビューをするという設定で展開。

「BIGMAN」は、サングラス一名、お面二名の五名グループ。軽快に舞台を動き回りながら、ストーリー性を持たせたダンスを披露。時に、マトリックスばりの演技も炸裂。

「ぎまちゃん」は、音楽に合わせ洗練された動きが印象的。二人の息を合わせた切れのある動きは素晴らしい出来。

「Yama J」は、二人組によるロボットダンスをメインとしたダンス。日常の生活面では決して出せない動きを中心としたダンスは、見ているものを釘付けにするぐらいの内容でした。

校長講話よい!!

—1学期前半終了の日—

色んな成長した生徒の良中での乗は、仲間で談話か普戦な基礎を。先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。

先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。先生は、心の中をのびやかに、絶対的優りな地域で基礎を。



全部の演技終了後は、審査タイムに入り、アイドルショーにより、一学期前半を振り返った。各出場者への表彰状もユニークなものも多く、「なかよしで賞」「はじけてたで賞」「笑いが止まらなかったで賞」「得意で賞」がありました。最後に、Yama J(やまじえい)が受賞。受賞後のコメントでは、「緊張したけど楽しかった」、「来年も出たいと思います」、「景品もらって最高」、何処の言葉も分らないような「〇▲?△×◇◆?」等もありました。

校長先生の講話で、今日の「神原High祭」、初めて見させていただきました。本日に素晴らしく、感動しました。校長先生の時代は、ロックと聞くと不良と呼ばれるぐらいの時代でした。今日の皆さんの演技を見て、時がかわって本当に良い世の中になったなと思いました。皆さんの熱気とエネルギーも感じました。神原中学校のパワーのすごさを感じ、有名人のコンサートを観ているように感じました。応援も素晴らしいです。